

## 第51回 中部一線美術展を終えて

中部支部事務局 羽生 康 敏

- 会 期…2019年3月19日(火)～24日(日)
- 会 場…名古屋市民ギャラリー・栄
- 出品者…14名
- 出品点数…28点
- 来場者数…1,006名

今回中部一線美術会代表が変わり最初の美術展となりました。

昨年は愛知県美術館が改装中の影響があり、1月の開催となりましたが本年は彼岸入りの春の季節が感じられる良い頃に催す事が出来ました。30号を上限として、28点の作品を18日午後に持ち寄り、例年の如く手早い作業で、展示を終えました。個々の作品は各々の作風を生かした画風で描かれ、全体的なバランスも良い配置で展示できました。各作品について、講評の場も設けてさらに向上出来る糧となれば幸いです。

名古屋市民ギャラリー・栄は中区役所ビルの7階と8階に11会場あり同時期に多くの展覧会が開催されます。我々のとなりの会場では水彩画展が開催されており、油彩画と水彩画が同時に見られ、お互いの特徴が出て出展者同士の交流もあり、会場全体が良い雰囲気に包まれていました。また会員発掘のために会場に過去の一線展画集、一線会報、一線展案内、中部一線会員募集チラシなどを置いておきました。熱心に見ておられる方もおり、新規加入につながる手ごたえもありました。多くの会員関係者や愛知支部の方々も来られ、又、フリーのお客様も立ち寄りられお気に入りの作品の前でシャッターを押している方も見えました。

本部のご支援、会員の理解と協力で中部一線美術会の一年のスタートを切ることが出来、感謝いたします。

尚、中部一線展の様子、会員各位の作品は「中部一線美術会ホームページ」に掲載していますのでご覧頂ければ幸いです。



## 中部一線美術会小品展

中部支部事務局 羽生 康 敏

- 会 期…平成30年11月22日(木)～25日(日)
- 会 場…津島市児童科学館
- 出 品 者…13名
- 出品点数…50点
- 来場者数…403人

昨年と同様に、会員が比較的多く在住している尾張西部の津島市児童科学館展示フロアーにて晴天にも恵まれ、周りの公園の紅葉の中で開催できました。22日午前中に展示を行い、実質3日半の会期でしたが会員の努力もあり、連日ほぼ切れ目なく、多くの方々に来場いただきました。

日頃書き溜めた10号以下の油彩、水彩等をより地元に近い場所で展示したので、近隣の方や子連れの方も、名古屋へ行かなくとも気楽に来れると好評でした。また、遠方より団体で来てくださったりして、作家により多彩な表現の作品の展示が出来て良かったと思います。次年度以降も開催できるように会員同士刺激しあえれば幸いです。

